

第 25 回 定時株主総会 2022 年 9 月期 質疑応答の要約

2022 年 12 月 9 日（金）に開催した「第 25 回定時株主総会」にて、株主の皆様からいただいたご質問を要約して記載しております。

Q1

サッカーファンとして「ABEMA」で「FIFA ワールドカップ」の全試合無料生中継や見逃し配信等、ありがたく感謝している。今回の「FIFA ワールドカップ」への投資もあると思うが、「ABEMA」が黒字化に至る時期の目途は？
提案として他メディアとの提携による収益拡大も考えてはどうか。

A1 回答者：藤田

「ABEMA」の黒字化の時期は、ビジネスの環境の変化によって変わる可能性もあり、そこに縛られたくないため非開示とさせていただきます。

コストを絞ることではなく増収により黒字化をめざしていく。ご提案いただいた他メディアとの提携については、機会があれば考えたい。

Q2

インターネット広告市場はレッドオーシャン化しており競争激化する中で、テレビ広告に出稿しているクライアントへのアプローチをすると更に収益が拡大すると思うがどうか？

A2 回答者：藤田

元々「ABEMA」は若者層向けにコンテンツを制作・編成しており、現在は若者向けの広告が多いが、「FIFA ワールドカップ」において視聴者層が大きく広がった事、また将棋や格闘技など、年代が高い人の視聴が多いコンテンツも増えているため、テレビ広告に出稿しているクライアントへのアプローチも強化していく。

Q3

インターネット以外のリアル事業へ、事業拡大する予定はあるのか。

（連結子会社の(株)シロクが化粧品 N-Orgaic の EC サイトを提供しながら、実店舗も展開しているのをみて）

A3 回答者：藤田

当社は、ミッションステートメントの中で「インターネットという成長産業から軸足はぶらさない。」としているが、同時に「ただし連動する分野にはどんどん参入していく。」と記載している。(株)シロクはインターネットでのマーケティングを強みとしインターネット通販をしており、実店舗はパイロット的な位置づけであるため本質的にはインターネット企業となります。

Q4

M リーグのファンだが、金銭の配当以外に「ABEMA プレミアム」を株主優待にできないか？

A4 回答者：藤田

優待については過去に何度か検討しているが、株主の皆さんが喜ぶものでなければならず選択が難しい。一つの選択肢として検討させていただく。

Q5

「FIFA ワールドカップ」の膨大な同時接続をさばくため、サーバなど増強したと思うが、試合終了後のピークが過ぎた後その分が過大な費用として残るのではないのか。

A5 回答者：藤田

外部のクラウドサーバを利用しているため、必要な時以外は利用が下がり大きな費用が掛かり続けることはない。

Q6

投資育成事業はしっかり利益を出しているにも係わらず開示が少ないが、業績を下支えする事業だと思うため、説明してもらいたい。

A6 回答者：中山

主要な3事業（メディア、ゲーム、広告）を営む中で投資の機会に恵まれ、シード等早い時期に投資ができ、上場後のキャピタルゲインで収益を得られるビジネスであり、昨今収益も出てきている。3本柱を支える1つの事業として展開していければと思う。

Q7

麻雀が強いということで応援しているが、それらをもっとビジネスに繋げられないか？（大会に協賛するなど）

A7 回答者：藤田

Mリーグを立ち上げ、「ABEMA」でそれらを配信している事もあり、積極的に取り組んでいる。

Q8

「ABEMA」のサイトが使いづらいが、取締役はサイトをみているのか。

ゲーム事業のUI-UX等を参考にできないのか？

A8 回答者：藤田

SNSでの評価やユーザーアンケート等の体感値では、他の動画配信サービスより優れていると思っている。

特に私自身が、UI-UXは細かな指示をしているため自信はあった。

Q9

「ABEMA」の海外展開の予定は？

2年前にも同じ質問をしたが、当時と違いPPV（ペイパービュー）など環境が変わっていると思う。

そのため戦略も変わってきたか？

A9 回答者：藤田

現在、一部の地域を除いて海外でも「ABEMA」が視聴可能になっているが、コンテンツの権利問題で、全てを配信することが難しい。そのため、都度放送する PPV の単発的な取組と世界的なプラットフォームと提携して当社のコンテンツを全世界に配信する事などを考えている。

Q10

サイバーエージェントにて、e スポーツ事業をもっと活性化できないか？

A10 回答者：日高

連結子会社(株)CyberZ にて「RAGE」という e スポーツイベントを提供しており、数万人に及ぶ来場者を記録している。また、連結子会社(株)Cygames の「シャドーバース」等が e スポーツの競技タイトルになっているなど、様々な取組をしている。

Q11

株主に対しての利益還元策について、以下どう考えますか？

- ① 自社株買いの議論はないのか？
- ② 株価は現在の企業価値を反映しているか
- ③ 「ABEMA」のプレミアム会員費用を株主優待にしてはどうか。

A11 回答者：藤田

- ① 自己株買いは常時選択肢の一つとして考えているが、現在は予定していない。
- ② 企業価値をしっかりと上げていけば中長期で株価はついてくると考えている。そのためにやれるべきことをやっていく。
- ③ 「ABEMA」を応援してくれる方と株主の方とは相性がよいと思うので、検討したい。

Q12

「ABEMA」にて、「FIFA ワールドカップ」で増えた新規ユーザの残存プロジェクトが進行中とのことだが、残存させるために何が重要になるのか？

A12 回答者：藤田

「ABEMA」内で視聴されたコンテンツと親和性の高い別のコンテンツをお勧めする仕様にしており、それらが奏功すると良いと考えている。

※株主総会では、議案に関連するご質問とさせていただきます。

以上